

おおたとしまさ氏が探る

2017年 始動!  
海城「KSプロジェクト」

SDGsゼミ  
～人と自然の共存を考えよう!～ 編

# 生徒が仕切るワークショップで 「開発と環境」両立の難しさを体験

教科の枠を超えて生徒の興味・関心を刺激する海城中学高等学校の「KSプロジェクト」。今回は、教育ジャーナリストのおおたとしまさがその意義と魅力に迫る3回シリーズの最終回。人類的な課題解決に向けたワークショップを自分たちで作ってみることを目的にした講座「SDGsゼミ～人と自然の共存を考えよう!～」を見学しました。



教育ジャーナリスト  
おおたとしまさ氏

教育ジャーナリスト。1973年東京生まれ。麻布中学・高校卒業。東京外国語大学中退。上智大学卒業。リクルートで雑誌編集に携わる。2005年独立後、数々の育児・教育誌のデスクや監修を担当。中高の教員免許、私立小学校での教員経験、心理カウンセラーの資格もある。著書は『名門校とは何か?』『ルポ 塾歴社会』『男子校という選択』など50冊以上。

## 生徒自らがワークショップを デザインし、司会進行する

「サステナブル・ディベロップメント・ゴールズ」という言葉を知っていますか。2015年9月25日にニューヨークの国連本部で採択された「持続可能な開発目標」のこと。略称ではSDGs（エスディーゼーズ）と呼ばれています。

いわば人類全体の共通目標。「貧困をなくそう」「気候変動に具体的な対策を」「平和と公正をすべての人に」など、17の目標が掲げられています。各課題は個別に存在するものではなく、総合的に捉えないと解決できないと言われています。

中高生としてこの課題に取り組もうとするのが、「KSプロジェクト」の「SDGsゼミ」です。今回は、その一環として10月21日に開催されたワークショップイベント「パーム油のはなし」を見学しました。

会場となった教室には、他校の生徒や他校の先生の参加者もちらほら。5～6人ずつのグループに分かれて座ります。司会は海城高校の1年生。参加者がお互いに自己紹介を済ませると、司会者は参加者一人ひとりに2種類のチョコレート

を配りました。「どうぞ食べてみてください。口溶けの違いがわかりますか?」。

口溶けの良いチョコレートには植物油が含まれているとのこと。それこそが「パーム油」なのです。

## ペーパーテストではわからない 生徒の能力を引き出し評価する

まず、パーム油がアブラヤシという植物の実から取れること、食品だけでなく洗剤や化粧品やプラスチックの原料にもなっていて私たちの生活に不可欠であること、主に東南アジアのプランテーション（大規模農場）で生産されていること、



生徒自らが電子黒板を効果的に使用して、ワークショップを仕切る

そのために多くの熱帯雨林が伐採されていることなどの基礎知識を、楽しいクイズ形式で説明します。

次に、各グループのメンバー一人ひとりに、政府の役人、洗剤メーカーの社員、現地の住人、環境保全団体の職員などの立場を割り当て、プランテーション開発の可否を巡る仮定の会議を開きます。経済発展と環境保全の狭間で意見は分かれました。制限時間内で各グループが一応の結論を出しますが、正解はありません。モヤモヤした気持ちが残ります。それを体験することがこのゼミの目的の一つです。

司会者は「パーム油は、肌にやさしいとか、地球にやさしいとか言われます。でも本当に地球にやさしいとはどういうことなのでしょう?」と問いかけます。そして今回のゼミで学んだことをもとに、明日から自分にできることを、参加者それぞれが考えて、優先順位を付けて、その理由とともに発表しました。

ワークショップが終わってからの反省会、参加した生徒や

見学していた教員がさまざまな観点で改善点を指摘します。司会の生徒は「自分の準備に甘さがあった。次回はもっと良くしたい」と言いますが、見学していた教員の一人は「ここまでできるとは思わなかった」と健闘を称えます。

講座を担当する生物科の関口伸一教諭は「生徒のすごさに気づけるのがKSプロジェクトの魅力です。ペーパーテストだけでは測れない生徒の力を引き出して、評価して、新しい活躍の場を提供することができます。この講座も、その一翼を担えればと思います」と抱負を語ってくれました。

複雑な社会的課題に対してもみんなで力を合わせ、根気よく取り組むことのできる若者を、海城では育てようとしているのです。



さまざまな立場の人になりきって、合意形成の難しさを体験する



リベラルでフェアな精神を持った「新しい紳士」を育てる。

海城中学高等学校

<https://www.kaijo.ed.jp/>

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-6-1 TEL:03-3209-5880 FAX:03-3209-6990

アクセス JR山手線「新大久保」駅より徒歩5分・地下鉄副都心線「西早稲田」駅より徒歩8分